

診療計画説明書

膀胱全摘術 + 回腸導管造設術

経過	自己にてストーマの管理ができる / 傷に問題がない / 発熱がない												
日付	入院日(手術2日前)	手術前日	手術当日前	手術当日後	術後1日目	術後2日目	術後3~4日目	術後5~10日目	術後11~16日目	術後17日目~30日目(退院日)			
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> 手術について理解できる 身体的準備ができています ストーマによる体の変化を受け入れることができる 			<ul style="list-style-type: none"> 麻酔の副作用症状、合併症がみられない お腹の管の排液、傷に問題がない イレウスの症状(嘔吐がない、排ガスがある)がない 縫合不全の症状(腹痛がない)がない カテーテルから尿の流出がある 濃い血尿ではない 痛みのコントロールができる ストーマに問題がない 頭を起こして過ごすことができる 				<ul style="list-style-type: none"> 食事摂取が良好である 定期的な排便がある 腰背部痛がない 見守りでシャワー浴ができる 着看護師介助・見守りのもと装具交換ができる 日常生活動作の範囲が拡大できる 			<ul style="list-style-type: none"> 自己にて装具交換ができる 発熱がない 日常生活の注意点について理解できる 		
検査処置	<ul style="list-style-type: none"> 身長・体重測定をします 名前を確認するためのバンドを右手に巻きます 血栓を予防するためハイソックスの着用テストをします お腹に尿を出す出口の印をつけます 	<ul style="list-style-type: none"> 認定看護師にてマーキングの確定を行います 手術部位の毛を剃り、臍の処置をします 	<ul style="list-style-type: none"> 試着した血栓を予防するためのハイソックスを履きます 手術用に準備された寝衣に着替えてください 点滴を止めて歩行、または車椅子で手術室まで行きます 	<ul style="list-style-type: none"> 手術後、自動血圧計心電図モニター、酸素マスク、血栓を予防するための足のマッサージ器が翌朝までつきます 背中中に痛み止めの持続注射の管が入ってきます(状態に応じて変更があります) お腹、鼻に管が入っています 首から太い静脈に流れる点滴の針が入っています 	<ul style="list-style-type: none"> 朝、採血がありません 血栓予防のハイソックスは廊下を歩けるようになるまで装着します 	<ul style="list-style-type: none"> 経過をみて抜く予定です 				<ul style="list-style-type: none"> 退院の際、名前を確認するためのバンドをはずします 			
注射薬 内服薬	<ul style="list-style-type: none"> 現在内服している薬、入院前から中止している薬がありましたら 医師、看護師にお知らせください 			<ul style="list-style-type: none"> 朝から点滴がはじまります。左手にルートの針をいれます 15時、寝る前に下剤を内服していただきます 必要なら眠剤を希望してください 	<ul style="list-style-type: none"> 医師より内服指示がある薬を朝内服していただきます 朝、排便がなければ浣腸します 	<ul style="list-style-type: none"> 抗生物質の点滴などを行います 24時間持続点滴をします 	<ul style="list-style-type: none"> 夜から3日間、血栓予防の注射をします 	<ul style="list-style-type: none"> 経過により点滴が終了となります 医師の指示確認後、入院前より内服していた薬が開始となります 					
食事	<ul style="list-style-type: none"> 胃腸に負担をかけない低残渣食となります 		<ul style="list-style-type: none"> 医師の指示で朝から絶食です(時間は別途指示があります) 	<ul style="list-style-type: none"> 医師の指示で絶食です(時間は別途指示があります) 	<ul style="list-style-type: none"> 飲水や食事はできませんが、うがいはできますので看護師にお伝えください 	<ul style="list-style-type: none"> 医師の指示にて絶食です 	<ul style="list-style-type: none"> 状態に応じて、医師の指示にて飲水の許可が出ます 	<ul style="list-style-type: none"> 状態に応じて、医師の指示にて食事摂取の許可がでます(はじめは流動食から開始となり、徐々に食事形態が硬くなります) 					
安静度	<ul style="list-style-type: none"> 病院内自由です 		<ul style="list-style-type: none"> 病棟内自由です 	<ul style="list-style-type: none"> 翌朝までベッド上安静です。膝立てや体の向きをかえることはできません 	<ul style="list-style-type: none"> 状態に応じて、医師の指示にて安静解除となります はじめは身体を座った状態まで起こし、徐々に歩行できるよう介助します 								
排泄	<ul style="list-style-type: none"> 入院時から医師の指示があるまで尿量の測定があります 			<ul style="list-style-type: none"> ストーマの管から尿が流出します 排便がしたい場合は、お知らせください。ベッド上安静のため、ベッド上にて差込便器を使用していただきます 	<ul style="list-style-type: none"> 術後12、13日ごろにカテーテルを片方ずつ抜去します 								
清潔	<ul style="list-style-type: none"> 手術部位の毛を剃り、臍の処置が済んでからシャワー浴してください 		<ul style="list-style-type: none"> 朝、洗面・歯磨き・髭剃りを済ませてください 	<ul style="list-style-type: none"> 看護師が体拭きにうかがいます(不自由なところは看護師が介助します) 			<ul style="list-style-type: none"> 医師の許可にてシャワーを浴びることができます 						
指導説明	<ul style="list-style-type: none"> ご不明の点は医師、看護師にお尋ねください 各種同意書類を提出してください 手術に必要な物品を確認します(腹帯・装具交換の物品) 		<ul style="list-style-type: none"> 医師、麻酔科医より手術、麻酔について説明があります 	<ul style="list-style-type: none"> 入れ歯、指輪、ピアス、コンタクトレンズ、眼鏡、時計などは外してください ご家族の方は手術中、自室でデイルームにてお待ちください 	<ul style="list-style-type: none"> ご家族に手術の結果を病棟あるいは手術室にて説明します 	<ul style="list-style-type: none"> リンパ郭清した場合、リンパ浮腫予防について指導します 	<ul style="list-style-type: none"> 退院について不安なことがありましたら、いつでもご相談ください 退院後の生活・外来受診について説明があります 						
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>身体障害者手帳の交付の申請について</p> <ol style="list-style-type: none"> 申請書類を市区町村の福祉課で受け取る 指定医に「身体障害者診断書・意見書」を作成してもらう 手術後に医事課で書類記載依頼し、医師が記載後に連絡があるため書類受け取り 申請書類を提出する <ul style="list-style-type: none"> ●身体障害者診断書・意見書 ●患者様の印鑑 ●上半身撮影の写真(各役所で大きさ異なります) ●患者様のマイナンバー または免許証 身体障害者手帳が交付(1~2ヶ月程度) </div>													
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>手術後の注意点</p> <ul style="list-style-type: none"> 麻酔を使用しているため、頭痛や吐き気がすることがあります。我慢せず看護師にお知らせください 痰は出すようにしましょう。うがいをすると痰が出やすくなります </div>													
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>ストーマ装具交換について</p> <ul style="list-style-type: none"> 術後2日目より認定看護師からストーマ装具交換について説明があります。装具からの尿の出し方について実際にストーマを見て、ストーマの色を覚えましょう。装具交換時は看護師が手順を説明しながら行います(2回目の装具交換から少しずつ一緒にいきましょう) 徐々に装具交換時の剥がし方、装着方法、ストーマ周囲の拭き方、皮膚・ストーマの観察を覚え、自分で装具交換を行ってまいります。不足部分や不安なところは看護師が説明します。水分を多めに摂取するようにしましょう </div>													
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>退院後の注意点</p> <ol style="list-style-type: none"> 皮膚の赤みや痛みがある場合は受診日に報告してください 次のような症状があったら早めに受診してください(おしっこが少ない・出ない、38度以上の発熱がある) 便秘にならないように気をつけてください </div>													

※病名等は現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくにたがって変わります
 ※入院期間や治療内容は現時点で予想できるものであり、症状により変わります